



SHIRANE

2020
June

Vol.
47

6
月号

発行/社会福祉法人白根学園 発行責任者/三木 健太
住所/横浜市旭区白根7-10-6 Tel.045-951-2669 Fax.045-951-7773



◀ホームページはこちら
<http://www.shirane.or.jp>

「白根学園創立60周年 おめでとうございます」

理事長 三木 健太

桜咲く、爽やかな春の日に新入職員18名を迎え、令和2年度はスタートしました。改めまして、新しく白根学園に入職した皆さん、おめでとうございます。そしてよろしく願っています。すべての学園関係者の皆さんと開設60年という節目の年を迎え、盛大にお祝いしたいと思いましたが、新型コロナウイルスの感染拡大で60周年記念式典が予定通りにできなくなりました。今は、このやや手ごわい相手をどう制御し、どのように共存できるか、日々手探りの状態です。これまでに経験のないようないくつかの試練を課され、戸惑いの連続だと思います。「密閉、密集、密接を避けよ」とか、「人との接触を8割減らせ」などといわれても、社会福祉とくに障害者支援の活動では、現実的ではありません。わたしは学園の職員ももちろんですが、利用者さんのご家族や保護者の皆さんにとっても今までにないような、ご心配を感じていらっしゃるのではないかと案じています。

わたしたちは既にインフルエンザやノロウイルスなどの数々の感染症に対応してきました。今回のウイルスに対してもいままでの経験を活かし、さらに最新の正しい情報を皆で共有し、「できるだけ感染しない、させない、それでも感染してしまった時には拡大しない」という対策をしていきます。このウイルスには打ち勝つのではなく、共存することが求められています。制限された社会生活のなかでも、できる限りいままで通りの支援の在り方を皆で探りながら、柔軟に賢くこの時代を乗り越えましょう。

ところで、白根学園の基本理念は「知識より、信仰より、愛を以て第一となす。」ですが、皆さんは、この「愛」をどのように

理解されていますか。ひとりひとり少しずつ意見が違ってもいいかもしれませんが、今年の桜を見ながらわたしが感じた「愛」について紹介します。辞令交付式のあった4月1日の時点で、満開は少し過ぎていたようですが、まだまだ桜が綺麗に咲いていました。わたし自身は新型コロナウイルス感染拡大の影響で落ち込んでやや暗い気持ちだったせいか、今年の桜は例年になく美しく感じられ、日本の春がまた好きになりました。ただし、この「好き」という気持ちは実はわたしの都合で「好きだ」と言っているだけということにも気づきました。つまり、桜は毎年、春になれば綺麗に咲いているのです。こちらの気持ちの変化で、その時だけ特別に「好きだ」などと言っている自分が恥ずかしくなりました。わたしは学園が提唱する「愛」とは自分たちの都合でその中身が変わるものではないと思っています。もちろん一時的なものでもありません。この「愛」という言葉のもつ意味について、その本質について今一度、皆さんも考えてみてください。

日本あるいは世界の各地で医療従事者への感謝と応援の気持ちを表すいろいろな活動が行われています。わたしは毎日、現場で利用者さんの支援をしている学園の職員には誰よりも大きな拍手を送っています。近い将来「コロナを経験しました、障害者施設における感染症対策は任せてください。」と言ってくれる仲間がたくさん増えることを願っています。最後に紙面ではありますが、大きな声で心から皆さんにお伝えしたいです。「白根学園創立60周年おめでとうございます 共に歩んだ60年 そして、これからも」

もくじ

◆ [理事長の挨拶]「白根学園創立60周年おめでとうございます」 ①

◆ [元学園長からの祝辞] 白根学園60年の思い出 ② ③

◆ 新任・中途採用職員紹介 ④ ⑤

◆ [学園長からの報告] 新型コロナウイルスに負けるな ⑥ ⑦

◆ 白根学園事業報告書2019年度・編集後記 ⑧

白根学園 60年の思い出



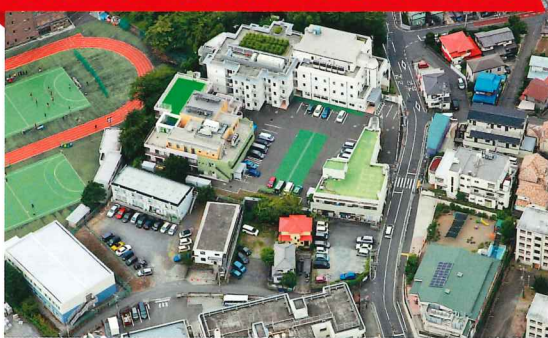
白根学園が無事、創立60周年を迎えられた事、おめでとうございます。

寂しいほど静かだった自然一杯の白根の丘の小さな学舎、幼かった5人の利用者(今でも顔も名前もはっきりと覚えています。)、遠い昔の事であったようにも、又、つい先日の事であった様にも様々な思い出がよぎります。最近の若い職員や保護者の方々には思いも及ばないことでしょうか、当時の日本の国には障害を持った人に対する福祉とか教育という考えはまだ無く、特別支援学校が地域毎に出来るなど、考えも及ばない時代でした。その中で、折角生まれた大切な命を大事に守り育て、教育もしながら一人の人として成長して貰いたいとの親の願いをこめて作られたのが白根学園です。

この60年の間、平和な文化国家として成長した国の施策にも支えられ、又、本当に数多くの有名無名の方達からの御支援、我が子の幸を願った数多くの御父母達のご協力、まだ基盤の弱かった白根学園に献身的に尽くして下さいました数多くの職員の方々、感謝の他ありません。今後も今まで先人たちが努力を重ね築かれた白根学園の良き歴史の上に、障害を持った方々とその御家族が当たり前幸せに過ごせる学園であって下さる事を願って、一言お祝いを申し上げます。

元 学園長 近藤 博子

ぶどうの実・光の丘 社会就労センターしらね・自立サポートセンター歩



しらねの里



希望

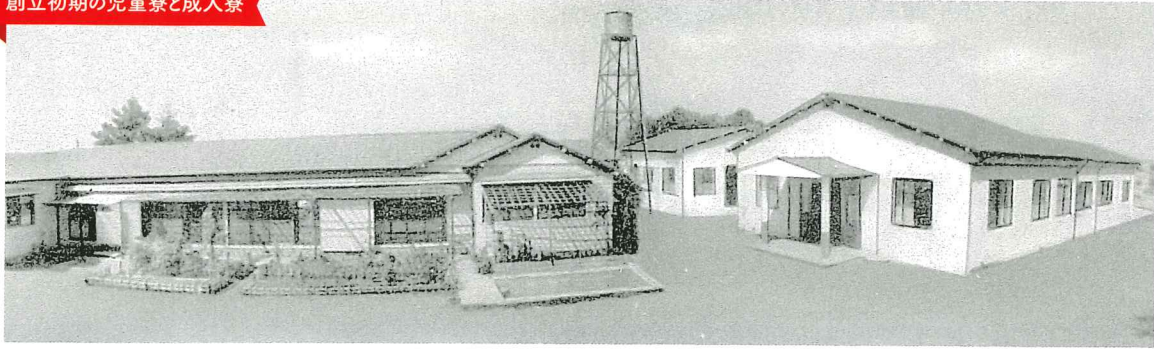


60周年記念DVD



60周年記念誌制作

創立初期の児童寮と成人寮



旧 児童寮



旧 成人寮女子棟



旧 成人寮男子棟



創立者
初代理事長 故 三木信之

知識より信仰より
愛を以て第一となす

信之

旧棟時代の白根7丁目



白根学園の主な歴史

1960年5月12日	(契約施設) 子ども5人を受け入れ
1961年2月	財団法人として認可
1961年10月	児童福祉施設として認可
1963年1月	社会福祉法人として認可
1963年9月	入所更生施設「成人寮」開設(現、光の丘)
1973年7月	通所更生施設「成人寮通所」開設(現、風の丘)
1976年5月	通勤寮「白根青年寮」開設(現、自立サポートセンター歩)
1982年4月	グループホーム「白根ホーム」設置
1985年4月	通所授産施設「白根学園通所授産所」開設(現、社会就労センターしらね)
1990年5月	入所更生施設「第二成人寮」開設(現、しらねの里)
1999年4月	「成人寮通所分場」開設(現、麦の丘)
2000年4月	地域生活支援センターしらね開設(現、地域生活センター和)
2001年4月	「白根学園通所授産所分場」開設(現、社会就労センターのぞみ)
2008年4月	法人名称を「白根会」から「白根学園」へ変更
2008年5月	障害者支援施設「希望」開設
2010年4月	「しらねの里・げんき」開設
2013年11月	「工房 金魚」開所
2014年1月	「相談支援センター コンシェル」開設
2016年4月	「光の丘相談室」開設

新任・中途採用

職員紹介

白根の仲間たちを
紹介します！

光の丘
ふるや こうすけ
古屋 滉介



配属日
2019年10月1日

趣味
社交ダンス、釣り、
キャンプ等

自己紹介
光の丘で囃託として二年働かせて頂き昨年度の10月から正規職員として働かせて頂いております古屋滉介と申します。利用者様に寄り添いながら支援を行なっていきますので宜しくお願い致します。

光の丘
かねむら けいご
兼村 奎吾



配属日
2020年4月1日

趣味
野球観戦、サイクリング

自己紹介
本年度から光の丘に配属されました兼村奎吾と申します。利用者様の方々とも一日も早く良い関係性を作れるように頑張りたいと思いますのでよろしくお願い致します。

光の丘
さとう みゅう
佐藤 弥夢



配属日
2020年4月1日

趣味
絵や漫画を描く事

自己紹介
本年度より光の丘に配属されました佐藤弥夢と申します。利用者の方が楽しい毎日を過ごせるよう支援していきたいです。宜しくお願い致します。

光の丘
さかきばら まさなり
榊原 政也



配属日
2020年4月1日

趣味
野球、フットサル、ボルダリング

自己紹介
本年度から光の丘に配属になりました榊原政也と申します。以前は光の丘で4年半勤務しておりましたが、一身上の都合で退職していました。白根学園で再び働ける喜びを感じると共に初心にかえり勤務にあたっていく所存です。何卒宜しくお願い申し上げます。

光の丘
やまぎし ちひろ
山岸 千優



配属日
2020年4月1日

趣味
ゲーム

自己紹介
本年度より光の丘配属になりました山岸千優と申します。まだまだ不安で一杯ですが、利用者の方々安心して暮らせる日々を送れるよう頑張っておりますので、何卒宜しくお願い致します。

光の丘
のぐち
野口 さおり



配属日
2020年4月1日

趣味
パン屋さん巡り

自己紹介
本年度から光の丘に配属されました野口と申します。1日も早くご利用者様に名前と顔を覚えていただけるよう頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

光の丘
しば つばさ
柴 翼



配属日
2019年7月1日

趣味
散歩

自己紹介
昨年の7月から給食で働いている柴です。施設での調理は初めてなので早く仕事に慣れたいと思っています。

ホーム希望
きのした えみ
木下 恵美



配属日
2020年4月1日

趣味
食べること

自己紹介
利用者の皆様と笑顔で過ごせるよう頑張っていきたいです。社会に出たばかりの未熟者ですが、どうぞよろしくお願い致します。

希望
ごとう みゆき
後藤 みゆき



配属日
2020年4月1日

趣味
読書

自己紹介
日々沢山のことを学び、利用者さん一人一人のことを知る為に積極的に関わっていきたくと思います。よろしくお願い致します。

希望
さとう たけし
佐藤 毅



配属日
2020年4月1日

趣味
サッカー観戦・
サイクリング・読書・DIY

自己紹介
以前は小学校に10年間勤めていました。福祉の仕事は初挑戦ですが、今までの経験をいかして頑張ります。よろしくお願い致します。

希望
もりぐち さな
森口 佐奈 イクバル



配属日
2019年10月1日

趣味
音楽鑑賞

自己紹介
昨年10月に入職しました。このお仕事は初めてなので毎日が新鮮な気持ちでいっぱいです。これからどうぞ宜しくお願い致します。

希望
すがわら まみ
菅原 麻美



配属日
2019年10月1日

趣味
旅行・映画鑑賞

自己紹介
昨年10月より希望に入職しました。利用者さんや職員の方々の雰囲気になじめるよう、日々奮闘中です！宜しくお願い致します。

希望
いずの あみ
泉野 亜美



配属日
2020年4月1日

趣味
サッカー観戦

自己紹介
4月から希望に配属になりました泉野亜美です。より日々の暮らしに希望を持って生活できるように精一杯勉強し支援していきます。

希望
やまもと さちか
山本 幸知花



配属日
2020年5月1日

趣味
cafe巡り(コーヒーが大好き)、
大好きなアーティストの追っかけ

自己紹介
仕事を覚える事や現場に慣れる事を第一の目標に更なる目標は、福祉について深く学びたいので、資格取得を目指して頑張ります！

しらねの里
むん せりよん
文 世鈴



配属日
2020年4月1日

趣味
自然散歩

自己紹介
利用者の皆様が楽しく過ごせるよう努力していきたいです。そのために私自身ももっと成長できるよう頑張りたいと思います！

しらねの里

いしだ
石田 さくら



配属日
2020年4月1日

趣味
スポーツ、アロマ

自己紹介
初めての事ばかりで緊張してしまう事が沢山ありますが、利用者さんと一緒に毎日を楽しく支援ができるように頑張っていきたいです。



しらねの里

ひらい けいこ
平井 桂子



配属日
2019年12月1日

趣味
旅行

自己紹介
前職は全く違う仕事をしてきた為、分からない事が沢山ありますが、職員や利用者の皆さんと毎日楽しく過ごしていきたいと思っています！



しらねの里

かわなべ さちこ
川辺 佐知子



配属日
2019年12月1日

趣味
お菓子作り、ショッピング

自己紹介
前職の高齢者介護と違い難しいところもありますが、利用者の方々と笑顔の多い毎日を過ごしていきたいと思っています。



歩

たかはし みゆ
高橋 美優



配属日
2020年4月1日

趣味
旅行

自己紹介
毎日楽しく笑顔で頑張ります。



歩

つるの みちよ
鶴野 美知代



配属日
2020年4月1日

趣味
パラエティー番組を観て
笑う事

自己紹介
10年間の嘱託職員としての経験を活かしながら、今後とも謙虚に、学ぶ姿勢をもち、業務に取り組みたいと思います。



歩

ひだか せいあ
日高 星愛



配属日
2019年7月1日

趣味
模索中です。

自己紹介
利用者一人一人の笑顔を増やせるよう努めてまいります。



麦の丘

わたなべ なるみ
渡邊 成実



配属日
2019年8月1日

趣味
ショッピング、旅行、アニメ鑑賞

自己紹介
8月から麦の丘で働かせて頂くことになりました。楽しく元気にをモットーに、利用者の方と笑顔で過ごしていきたいと思ひます。これからよろしくお願ひします！



麦の丘

ひろはし あずさ
広橋 梓



配属日
2019年11月1日

趣味
おいしいお店探し

自己紹介
明るく個性豊かな麦の丘のみなさんから毎日たくさんの元気をもらっています！初心を忘れず、みなさんとの日々を重ねて行けたらと思います。よろしくお願ひ致します。



げんき

しらい りさ
白井 里沙



配属日
2020年4月1日

趣味
ゲーム・音楽鑑賞

自己紹介
利用者さんに、「今日も1日楽しかった!」と思っただけのようなお手伝いをしたいです。宜しくお願ひします。



センター和

ありま こうや
有馬 功弥



配属日
2020年4月1日

趣味
ラーメン巡り

自己紹介
利用者様目線を心掛け、皆様と楽しく笑顔で仕事ができる様に頑張ります。



ぶどうの実

のぐち ひより
野口 陽和



配属日
2020年4月1日

趣味
ディズニー・ダンス

自己紹介
まだわからないことだらけですが、精一杯頑張ります。よろしくお願ひします！



社会就労センターしらね

なかぞね かいき
仲宗根 海樹



配属日
2020年1月1日

趣味
ボウリング、
ビリヤード、ダーツ

自己紹介
11月末に沖縄から引っ越しして生活にも慣れ、社会就労センターしらねで頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。



風の丘

なかじま りな
中島 理那



配属日
2020年4月1日

趣味
ディズニー・音楽観賞

自己紹介
少しでも笑顔の多い毎日を過ごせるよう、利用者さんに寄り添えるような職員になりたいです。よろしくお願ひします！



新型コロナウイルスに負けるな

緊急事態宣言発令！！

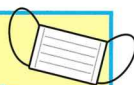
新型コロナウイルスが世界的に猛威を振るっており、日本でも感染者数が急増する中で、4月7日に内閣総理大臣から緊急事態宣言が発令されました。

具体的には神奈川県知事から①外出の自粛②施設の使用制限・イベント停止③医療や介護、ライフライン、食料品や日用品の販売、金融や物流などの県民の生活に関わりの深い事業者には引き続き業務の継続を求めるなど、県民の生活を守りながら感染を拡大させないための必要な措置を採ることが要請されました。白根学園は、知的障害者の生活を支援する施設として、利用者に必要な事業を継続することが要請されています。できる限りの予防措置を講じるとともに職員の総力を結集して、この難局を乗り切っていきます。みなさんのご理解ご協力をお願いします。

学園長 磯貝 康

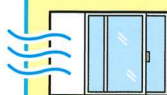
職員への主な指示・注意喚起

職員の出勤前の検温実施と
マスクの着用、手指消毒の徹底



建物内の消毒の徹底

不特定多数が集まる場所及び
不要・不急の外出の自粛



3密の防止対策及び
建物内換気の実施

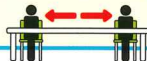
各事業の主な対応

各事業所は行事・会議の中止や延期をするとともに、利用者やご家族へ通所及び帰宅自粛のお願いや建物への入館・面会の制限、日中活動場所の変更などを実施し、感染の防止に努めてきました。その他、主な対策は以下の通りとなります。

外出ドライブの
実施



昼食時間の分散と
距離をとった着席



利用者にかわいい柄の
マスクの提供



生活不活発対策として、
愉快的運動ポーズを提示



「コロナやっつけ大作戦」
の実施



職員の通勤の際
車通勤の推奨



来訪者の名前・連絡先・
体温の記録



職員に次亜塩素酸水入り
ミニボトルの配布



※マスク等の寄贈に関して

今回、各団体やご家族からマスク等のご寄付をいただきました。紙面を通じて改めてお礼申し上げます。

法人としての動き	
2020.3.5	(職員宛)学園長通知(vol1)
2020.4.1	臨時運営会議(理事長出席)
2020.4.5	(職員宛)学園長通知(vol2)
2020.4.16	感染症対策本部設置・第1回会議
2020.4.20	(職員宛)学園長通知(vol3)
2020.4.23	感染症対策本部・幹事会実施

これまでの内外の動き	
2019.12	中国・武漢で原因不明の肺炎患者発生
2020.1.16	国内で初感染者(神奈川)
2020.1.30	WHO「緊急事態宣言」
2020.2.1	客船「ダイヤモンドプリンセス」内で感染者確認
2020.2.18	横浜市内で初の感染者確認
2020.2.22	国内の発症者100例を超える
2020.2.23	国内初の死亡者
2020.3.3	横浜市立学校の臨時休校開始
2020.3.11	WHO「パンデミック」表明
2020.3.21	国内の発症者1000例を超える
2020.4.7	国から「緊急事態宣言」発出
2020.4.9	横浜市内の感染者数100名を超える
2020.4.10	「神奈川県実施方針」が示される
2020.4.12	国内死亡者100名を超える
2020.4.19	国内の発症者10000例を超える
2020.4.23	横浜市内の感染者数300名を超える



白根学園事業報告書

2019年度

2019年度の白根学園の各事業については、中期計画に沿って事業を進めたほか、人材育成研修の充実を図るとともに、地域コンサートや芸術作品展、グッドジョブコンテストなどを継続実施しました。また、60周年記念事業の内容検討や第2期中期計画策定に向けて各拠点とのヒアリングも進めました。個別事業の実施状況は次のとおりです。

【利用者の権利擁護推進】

- 外部講師等による権利擁護職員研修実施
新人(1回:12名:平本護氏:ストレンクス重視、記録の書き方等)
中堅研修(リーダーシップ:2回:58名:課長会担当)
全体研修(1回:約80名:講師山田由美子氏(自閉症関係))
- 権利擁護作業部会グループディスカッション 各拠点実施
- 権利擁護アンケート実施、結果公表(全職員対象)
- 施設長による権利擁護研修(権利擁護委員会:年5回)
- 各施設での権利擁護研修実施(年2~3回)

【人材育成の充実】

- 新採用職員研修(2/28、3/18:20名)、中途採用研修(7回:11名)
- 新採用職員フォロー研修(11/20:15名、課長会実施)
- 新人外部派遣研修(各施設実施:市社協ほか)
- 新採用職員育成計画開始(10月)
- 白根学園「人材育成ビジョン」の策定(課長会)
- 交流研修(1~3年目職員:9回:61名参加)
- 他施設体験研修(1年目職員:15名実施)
- 職員外部人材育成研修派遣(市社協、県社協ほか)
- 昇格者研修 係長4/18:2名、主任5/21:8名
- 係長経営トップセミナー 3回(講師:学園長、施設長、課長)
- 危機管理研修(事故発生時の危機管理:6/5:60名参加)
講師:素心会理事長 萩原勝己氏
- 光の丘相談室 外部法人職員向け研修会開催8/7 50名参加
講師:福島県立医大 八木亜紀子准教授

【求人・採用関係】

- 全国的な福祉職求人難への対応
効果的な就職サイトへの掲載、ホームページ求人欄の充実
きめ細かな就職説明会・施設見学会の実施
公的団体・民間就職フェア・学校主催就職フェア参加
OB・OG及び職員の出身学校等への訪問実施(延べ12人)
採用試験(面接・実習)の応募者に合わせた柔軟な対応実施
インターンシップ受入れ(11名)
内定者へのきめ細かなフォロー実施(イベント参加、事前研修、
広報資料送付等)

【防災・防犯】

- 防災訓練実施(各施設年2回、ぶどうの実毎月実施)
- 旭区自衛消防隊訓練会参加(7/8)
- 救命講習会開催(7丁目地区3回・希望1回・和1回 計5回開催)
- 災害時安否確認メール訓練 2回実施
- 希望職員による消防団活動(団員7名)

【行事・イベント関係】

- 新人歓迎会(4/19:伊勢山ヒルズ 約160名参加)
- 創立記念会食会(7施設実施:5月)
- 夏まつり(光の丘等7/26、しらねの里8/2、希望8/9)
- 地域交流事業:地域夏まつり8/3(旭区白根地区社協等共催)
- 秋まつり(光の丘等10/11、しらねの里10/18、希望11/9)
- しらねの里 旭区うまいもん祭り参加(11/3)
- 風の丘・麦の丘 文化祭(11/4)
- 歩 スピーチフォーラム利用者等参加21名(11/9 千葉県)
- 歩 台風被災地ボランティア活動(千葉県長柄町:11/10
21名参加)
- 感謝祭(12/1)
- 歩 新成人を祝う会(1/13:男性2名)
- 光の丘 「白根カーニバル」参加(10/26)
- 地域コンサート開催(2か月に1回定期的に開催)
プロの演奏家によるボランティアコンサート(5回開催、
延400名参加)
- 芸術作品展開催(12/24~12/27、旭区役所1階ギャラリー、
利用者作品等展示)
- グッドジョブコンテスト開催2/21(業務改善事例のコンテスト)
10事例応募 5事例を表彰(最優秀:光の丘:高齢化対策の取組)

【その他】

- ぶどうの実 こども食堂毎月開催(参加者499人(内こども:
325人))
- 風の丘 西の市、ダルマ市参加(11月2回、1/28)
- 工房蛸・白根保育園芋ほり収穫祭開催(10/28:園児約20名
参加)
- 麦の丘 パン教室(2/22:8名参加)
- 就労のぞみ 製菓教室(7/30:子供15名参加)
- 全職員対象職員満足度調査実施(10月実施、11月結果公表)
- 60周年記念事業キャッチコピー、ロゴデザイン募集 各1点採用
キャッチコピー102点、ロゴデザイン23点応募
- ホームページ日記(ブログ)年間122件掲載(前年度比+6件)

編集 後記

今年度広報委員長を務めさせて頂きます、安慶名 星花と申します。今までは広報の一委員として広報誌に関わらせて頂いておりましたが、今年度は委員長を務めさせていただくということで、不安もありますが素敵な広報誌をお届けできるよう精一杯務めさせていただきます。

今年は白根学園創立60周年を迎えます。コロナウイルスの感染拡大で大変な時期ではありますが、各事業所助け合いながら記念すべき1年を盛り上げていけたらと思います。

今年度も宜しくお願い致します。

あげな せいか
地域生活センター和 安慶名 星花